



Entertainment

アソビきれない毎日。

No.63-006

2017年6月12日

報道関係者各位

株式会社バンダイナムコエンターテインメント

## 「2. 5D」のアニメ表現による『ドラゴンボール』シリーズの新感覚格闘ゲーム 「ドラゴンボール ファイターズ」 2018年ワールドワイドで発売決定！

株式会社バンダイナムコエンターテインメント(本社:東京都港区、代表取締役社長:大下聡)は、「2. 5D」の新たなアニメ表現による、PlayStation<sub>(R)</sub>4/Xbox One/Steam向けアクションゲーム「ドラゴンボール ファイターズ」を2018年初頭に発売いたします。家庭用ゲーム『ドラゴンボール』シリーズの最新作である本作は、『ドラゴンボール』の本格的な格闘ゲームとして、ワールドワイドで展開いたします。

本作は、従来の『ドラゴンボール』シリーズとは一線を画す、バトルに特化した本格格闘ゲームです。開発は、国内外で高く評価される2D対戦格闘ゲームを多数手掛けるアークシステムワークス株式会社が担当し、ワールドワイドで親しまれているアニメ版『ドラゴンボール』の表現を、ゲーム内で徹底的に追及。まるでアニメーションを自ら動かしているかのような、リアリティあふれるバトル体験で、『ドラゴンボール』の世界観をお楽しみいただけます。

バトルは3対3のチーム戦を採用しており、キャラクター同士の相性を見極め、チームの編成を行うといった戦略的な駆け引きをお楽しみいただけます。さらに、『ドラゴンボール』ならではの超高速バトルや、派手な必殺技を放つといったバトル演出の醍醐味をふんだんに盛り込んだ新感覚の格闘ゲームです。

新たな映像表現で『ドラゴンボール』の世界観をお楽しみいただけるよう、現在鋭意開発中です。どうぞご期待ください。



### ■「ドラゴンボール ファイターズ」プロデューサー 広木朋子のコメント

本作は2Dのアニメ表現と3Dの立体表現を融合した2. 5Dバトルになっています。近年3Dの空間を動き回る『ドラゴンボール』ゲームが多かった中で、あえて「2. 5D」を選んだのは、それではできない表現があったからです。一見するとまるで2Dのアニメのように見えるものの、3Dで作っているからこそカメラが様々な角度で動かせるため表現の幅が広がり、2Dだけでも3Dだけでもできない独自の演出を沢山取り入れることができました。きっとプレイヤーのみなさんには、自分がリアルタイムにアニメを動かしているような感覚で、『ドラゴンボール』のバトルを体験いただけるとと思います。是非この作品でしか体験できないドラゴンボールバトルにご期待ください。

### 【コンテンツ概要】

製品名	ドラゴンボール ファイターズ		
発売時期	2018年初頭予定	価格	未定
ジャンル	ドラゴンボールファイティング	対応プラットフォーム	PlayStation <sub>(R)</sub> 4/ Xbox One/Steam(海外のみ)
対応言語(予定)	英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ブラジルポルトガル語、ニュートラルスペイン語、ポーランド語、ロシア語、韓国語		
発売エリア	北中南米、欧州、アジア、日本		
WEBサイト	<a href="http://dba.bn-ent.net">http://dba.bn-ent.net</a>		
権利表記	©バードスタジオ／集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©BANDAI NAMCO Entertainment Inc.		

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※「PlayStation」および「PS4」は、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。

※Xbox、Xbox Oneは、米国 Microsoft Corporation および、またはその関連会社の登録商標または商標です。